

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立桜台小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることができる。 ・資料を用いた目的を理解したり、目的や意図に応じた資料を使って話したりする力が身に付いている。 ・文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること。 ・目的や意図に応じて、理由を明確にしながら自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することができる。 ・データを二次元の表に分類整理することができる。 ・集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・速さを求める除法の式と商の意味を理解すること。 ・複数の図形を組み合わせた図形の面積について、量の保存性や量の加法性を基に捉え、比べること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり調べたりするために活用している児童が多く、且つ、学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思っている児童が多い。 ・友達の話を最後まで聞くことができる児童が多い。 ・問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いたり、最後まで取り組もうとしたりするなど、学習に向かう意欲が高い児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くのは楽しいと思っている児童が多いが、楽しくないと思っている児童がいること。 ・「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」児童がほとんどであるが、そう思っていない児童が少数でもいること。 ・読書時間が少ないことや全くしない児童がいること。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

【国語】

- ・必要な情報を結び付けて内容を理解することができるように、複数の資料を用いた教材を選ぶなどして指導方法を工夫していく。
- ・自分の考えとそれを支える適切な理由や事例などを取り入れて書く活動などを国語を中心に他の教科等の学習にも意図的に取り入れていく。

【算数】

- ・数量関係に着目し、被除数と除数を捉えて立式することができること、計算結果を日常生活の場面に即して判断できるように、身近な事象を教材化するなど工夫していく。
- ・図形を構成する要素に着目し、求積に必要な情報を図形から選び出す活動などを取り入れていく。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

今回の結果で把握できた学習状況を職員全体で共有し、積み上げを意識したきめ細かな指導を一層進めます。中学校を含め9年間を見据えた指導、教科等を横断した指導などの充実や、誰もが楽しく学校生活を送ることができるような環境づくりに努めて参ります。

1.言語活動の充実を

・学習面では、思考力・判断力・表現力を伸ばすという点で、生活面では、言葉が不足しているためにトラブルが起きやすいという点で、言葉で自分の考えや思いを表すことができるようになることが重要です。語彙を増やしたり豊かな表現に触れたりすることができるよう、本を読む環境を整えてくださるとありがたいです。

2.早寝・早起き・朝ごはん

・朝食を毎日食べている児童に比べて、同じくらの時刻に寝たり起きたりできている児童が少ないことから、ご家庭での協体制があるものの生活リズムが整いにくい状況にあるのではないかと推察しております。睡眠は成長期にある児童にとって大切です。児童が元気に登校し、学習に向かうことができるよう、引き続きご協力をよろしくお願い致します。